

会 議 録 第 1 号

1. 招集日時 令和3年3月31日(水) 午後3時

1. 招集場所 牛久市役所議場

1. 出席議員 19名

1番 鈴木勝利
2番 藤田尚美
3番 秋山泉
4番 長田麻美
5番 山本伸子
8番 石原幸雄
9番 柳井哲也
10番 甲斐徳之助
11番 池辺己実夫
12番 加川裕美
13番 北島登
14番 杉森弘之
15番 須藤京子
16番 黒木のぶ子
17番 守屋常雄
18番 諸橋太一郎
19番 市川圭一
21番 遠藤憲子
22番 利根川英雄

1. 欠席議員 1名

7番 伊藤裕一

1. 出席説明員

市 長	根 本 洋 治
副 市 長	滝 本 昌 司
教 育 長	染 谷 郁 夫
市長公室長	吉 川 修 貴
経営企画部長	吉 田 将 巳
総 務 部 長	植 田 裕
市 民 部 長	高 谷 寿
保健福祉部長	内 藤 雪 枝
環境経済部長	藤 田 聡
建 設 部 長	山 岡 孝
教 育 部 長	川 井 聡
会計管理者	飯 島 希 美
監査委員事務局長	本 多 聡
農業委員会事務局長	結 速 武 史
経営企画部次長兼 政策企画課長	柳 田 敏 昭
総務部次長兼 管 財 課 長	野 口 克 己
環境経済部次長	梶 由 紀 夫

1. 議会事務局出席者

事 務 局 長	滝 本 仁
庶務議事課長	野 島 貴 夫
庶務議事課長補佐	飯 田 晴 男
庶務議事課主査	宮 田 修

令和3年第1回牛久市議会臨時会会期日程

日次	月 日	曜	開議時刻	摘 要
第1日	3月31日	水	午後3時	<ul style="list-style-type: none"> ○開 会 ○会議録署名議員の指名 ○諸般の報告 ○会期の決定 ○議案上程（31号） ○提案者説明 ○質 疑 ○討 論 ○採 決 ○閉 会

令和3年第1回牛久市議会臨時会

議事日程第1号

令和3年3月31日（水）午後3時開会

日程第1． 会議録署名議員の指名

日程第2． 会期の決定

日程第3． 議案第31号 令和2年度牛久市一般会計補正予算（第10号）

午後3時00分開会

○石原幸雄 議長 皆さん、こんにちは。

7番伊藤裕一議員より欠席の届出がありました。

ただいまの出席議員は19名であります。定足数に達しておりますので、令和3年第1回牛久市議会臨時会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。



会議録署名議員の指名

○石原幸雄 議長 会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、12番加川裕美議員、13番北島 登議員をそれぞれ指名いたします。

次に、この際、諸般の報告をいたします。

まず、今期臨時会に提出のあった案件は、市長提出議案第31号の1件であります。

次に、去る令和3年第1回定例会において可決されました義務教育における30人以下学級の実現を求める意見書、茨城県地域防災計画（原子力災害対策計画編）をコロナ等の感染症対策に対応したものにするを茨城県知事に求める意見書の2件につきましては、内閣総理大臣をはじめ関係機関へそれぞれ提出いたしましたので、報告をいたします。

次に、今期臨時会に執行部より出席をした者は、お手元に配付した名簿のとおりであります。

以上で諸般の報告を終わります。

次に、日程第2、会期の決定についてを議題といたします。



会期の決定

○石原幸雄 議長 お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○石原幸雄 議長 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日限りと決定いたしました。

次に、日程第3、議案第31号の1件を議題といたします。



議案第31号 令和2年度牛久市一般会計補正予算（第10号）

○石原幸雄 議長 提案者に提案理由の説明を求めます。根本洋治市長。

〔根本洋治市長登壇〕

○根本洋治 市長 本日、令和3年第1回牛久市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては御出席を賜り、ここに開会できることを感謝申し上げます。

本臨時会に提出いたしました議案は、補正予算の1件であります。

議案第31号は、令和2年度牛久市一般会計補正予算（第10号）でありまして、新型コロナウイルス感染防止対策補助金について、令和2年度末の申請期限に向かって申請件数が急増したことによる増額計上を行うものでございまして、財政調整基金積立金の減額計上により、歳出予算の組替えを行うもので、予算総額に増減はございません。

以上が、補正予算の概要であります。詳細につきましては、お手元の議案書等により御審議の上、適切なる議決を賜りますようお願い申し上げます。

○石原幸雄 議長 以上で、市長の提案理由の説明は終わりました。

これより議案第31号の1件について質疑を許します。10番甲斐徳之助議員。

○10番 甲斐徳之助 議員 議案第31号、令和2年度牛久市一般会計補正予算（第10号）について質疑を行います。

今日、明日といった緊急を要する招集に強い憤りを感じている次第であります。

この事業は当初決まった事業計画であって、一時的に期日等を設け、3月定例会の本会議中に上程されればよかったのではないかと考えています。

そこで、数点の質問をさせていただきます。

3月初旬時のスタートの時点でのこの事業に対する申込みの件数及び金額をお示しいただきたい。事業は申込みがある限り市の予算で続けていくと聞いております。次年度以降も含め、いつまで続けていくのかお考えをお示してください。

また、財政調整基金の切り崩しで対応されておりますが、今回、備品購入や工事費等で最高高額金額や工事施工等、備品等の額面も分かる範囲で構いませんのでお示しいただければと思います。

○石原幸雄 議長 答弁を求めます。藤田 聡環境経済部長。

○藤田 聡 環境経済部長 甲斐議員の御質問にお答えいたします。

まず最初の3月スタート時点での申込み件数、金額ということでございます。まず、この新型コロナウイルス感染防止対策補助金は12月の議会に補正予算を提出して可決をいただいたものでございます。議決をいただいた12月18日から受付を開始しまして、ちょっと時系列でお話をさせていただきたいと思っております。12月は14日間で31件、1,214万円のお申込みがありました。年が明けまして1月は102件、3,318万円のお申込みがございました。2

月につきましては179件、6,754万円の申込みがございました。それで、3月になるんですけども、この時点では1億とちょっとぐらいかなというふうに計算はしておるところでございますけれども、3月議会のときですか、定例会のときに予算はどうするんだというお話もちょっとお聞きしたこともありましたので、同じ事業の同じ節の中にほかの補助金の残額といますか、ほかの補助金で少し余ったといますか、そのお金がありますので、それをこのコロナウイルス対策補助金のほうに流用するような形でやっていたということでございます。

それと、2点目ですね。いつまで続けるのかというお話がございました。これは、本日、令和3年3月31日の到着というか、受付で全て終了となる補助金でございます。

3番目の質問が、備品購入という今お話があったんですけども、この補助金の備品購入ということでもしよろしければ、その内容をお話したいと思います。この補助金の内容は、まず、新型コロナウイルス感染症防止対策機器等の購入ということで、仕切り用のアクリル板、ビニールカーテン、空気清浄機、非接触型体温計、非接触型消毒液ディスペンサー。それからコロナウイルス防止対策工事業ということで、パーティション設置工事あるいは換気設備の整備、改修工事というような内容で受け付けている補助金であります。以上です。

○石原幸雄 議長 吉田将巳経営企画部長。

○吉田将巳 経営企画部長 財政調整基金のほうでございますけれども、議員の皆様のお手元に配付してあります3月補正予算の概要の最終ページに書いてありますように、今回の補正後は残金のほうが26億998万8,000円となります。以上です。

○石原幸雄 議長 甲斐徳之助議員。

○10番 甲斐徳之助 議員 御答弁ありがとうございます。

再質問します。今お示しいただきましたデータを確認しますと、2月の時点で1億円を超えている勢いですが、その時点で3月の駆け込み需要を見込んで定例会中に補正をするお考えがなかったのかどうかを再度確認させていただきたいと思います。

もう1点。今日をもって打ち切りということですが、前段の過程では、申込みがある限りは次年度以降も続けていくという余談があったと思うんですけども、その辺はどうなっているのか明確にさせていただきたいと思います。以上です。

○石原幸雄 議長 藤田 聡環境経済部長。

○藤田 聡 環境経済部長 定例会中に議案を提出できなかったのかという御質問でございます。

先ほどの時系列の後、ざっとですけれども、3月からは週に2,000万円ぐらいの金額で出ておりました。我々のほうが、まず事業の予算で対応して、足らなくなった場合にはその同じ節の中のコロナ対策補助金の中でそれを使いますというお話まではさせていただいたと思

ます。

その後なんですけれども、3月に入りまして、やはり多くなってございます。一番最後の週という言い方でよろしいかどうかあれなんです、最後の1週間は200件を超える申込みがございました。そちらで、大体8,000万円を超えるような金額になってございます。これになったときに、まず、この組替えは今回させていただいているところではございますけれども、3月のときに、その同じ節の中にある補助金の額にある程度達しました。3月12日に達したというふうになっています。そのときに、ほかの事業から4,780万円、これをこちらに流用したということもあって、そのときの予算規模は2億円をちょっと超えるぐらいの予算規模にしておったと。それが、先ほど言ったように、この3月の最後の週で200件以上の申込みが本当に殺到したということです、3月の定例会の最中、最終日が3月25日でございますけれども、そのときに申込み件数と金額が本当に急増しておりまして、その見込みが、すみません、ちょっと立たなかったというのが理由でございます。それで、今回の臨時会のほうに、皆さんに審議をしていただくための臨時会に上程させていただいたということでございます。

もう1点でございます。次年度以降も続けていくのかという御質問でございますけれども、まず一つは、この対策で市内の事業所が、大体、これも見込みですけれども、800件以上の事業所になろうかと思うんですけれども、大体このコロナ対策を各事業所、それから各店舗等で対策をしていただけたというふうに思っております。これが完璧かというのはちょっとあれですけれども、取りあえずこの3月31日をもって一旦打ち切りたいというふうに思っております。以上です。

○石原幸雄 議長 ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○石原幸雄 議長 以上で議案第31号についての質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第31号の1件については、会議規則第37条第3項の規定により常任委員会付託を省略いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○石原幸雄 議長 御異議なしと認めます。よって、議案第31号の1件については、常任委員会付託を省略することに決定いたしました。

これより討論に入ります。

まず、原案反対の方の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○石原幸雄 議長 次に、原案賛成の方の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○石原幸雄 議長 これをもって討論を終結いたします。

これより議案第31号の1件について採決をいたします。

議案第31号、令和2年度牛久市一般会計補正予算（第10号）、本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○石原幸雄 議長 起立全員であります。よって、議案第31号は原案のとおり可決されました。

以上で、今期臨時会に付議されました案件は議了されました。

これをもって令和3年第1回牛久市議会臨時会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

午後3時17分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 石 原 幸 雄

署名議員 加 川 裕 美

署名議員 北 島 登